

令和6年

# 能登半島地震

被災された方々にお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになられた方に心よりお悔やみを申し上げます。



石川県庁（岸田総理と馳知事との意見交換会）



避難所（珠洲市大谷）



いしかわ総合スポーツセンター（予算委員会視察）

政府の現地対策本部（石川県庁）での活動のほか、金沢市内を含む県内の各被災地を訪ねて被害や避難所の状況などをお聞きしました。



金沢市田上新町の被災地



輪島漁港（岸田総理 来県視察）

## 国会での活動報告

2月下旬から3月下旬までの間に4回、国会での質問に立ち、内閣府（防災担当）、総務省、国土交通省、防衛省を中心に各省の大臣などに対して、復旧・復興の加速や被災者の生活支援の強化などを質しました。

- 水道復旧の加速
- がれき処理の促進
- 液状化対策の強化
- なりわい補助金の追加募集
- 支援者の被災地での宿泊場所
- 災害時の福祉の法的位置づけ
- 復興基金の設置
- 観光支援
- 自衛隊による入浴支援・給水支援
- ブルーインパルスによる激励飛行

衆議院議員 小森たくお

# たくお

KOMORI TAKUO Letter

# 通信



## 震災復興 金沢の皆様とともに

見せよう、  
金沢の底力。



令和6年元日に発生した能登半島地震。犠牲者は240名を超え、家屋を失うなどで30,000名を超える被災者が避難所に身を寄せました。

震災の際には私は金沢におり、近い親族は輪島で被災しました。即日、石川県の災害対策本部が立ち上げられるとともに、政府の現地災害対策本部も県庁に置かれ、私も副本部長を務めました。異例の就任でしたが、10年前に県の総務部長を務めたことなどを踏まえ、約200名にのぼる国家公務員による、通称「ミニ霞が関」の指揮をとり、馳知事率いる石川県庁と連携。被災地や石川県の要望を国に伝えて、生活再建支援金への上乗せなど多くの特例措置を引き出しました。

「被災地の皆様の生活が少しでも改善するように。そのために前線で活動する数多くの人ができる限り効率良く働けるように」。混乱しがちな状況の中、そうした思いで、物資供給や各種の復旧活動の支援を行いました。

被災自治体に対して全国の自治体から長期にわたって連日1,000名を超える応援職員が入りましたが、彼らを含め、災害対応に当たる関係者は厳しい環境の中で献身的に働いています。また、今回の対応には過去の災害の様々な教訓が生かされています。

しかし、それでも、被災地の復旧はまだこれからです。やらなければならないことはあまりにも膨大です。3か月以上経っても目の前の景色が変わらないところは奥能登に数多く存在します。輪島市の大規模火災地や珠洲市や能登町の津波被災地。そしてまた、べしゃんこになった家が道路にはみ出したまま、通行止めが続く地区もあちこちで見られます。液状化被害も深刻です。住まいがない、もしくは断水などにより、避難所にいる方の数は3月下旬になっても約8,000名にもなります。

被災地の今後のため、仮設住宅の供給の加速が必要です。人が帰ってこなければ奥能登のコミュニティが維持できない、という悲痛な訴えに答えなければなりません。また、がれきの処分には長い月日がかかりますが、作業を少しでも早めて復旧の進展を目に見えるようにしなければなりません。今後も息の長い支援が必要であり、私も復旧や復興の加速に力を尽くす決意です。

国会では政治資金問題の議論が続いています。私の事務所にも問題が及びました。国民の皆様、とりわけ応援していただいている皆様にお詫び申し上げます。同時に、現地災害対策本部の職の辞任は被災地の皆様に申し訳なく、断腸の思いでした。

この問題にけじめをつけ、古い政治を刷新して新しい政治の地平を開いていきます。政治資金問題の再発防止策は法律改正を含めて必須です。政治家の登用も派閥などの推薦に基づかず、人物・能力本位で行い、実力主義を徹底しなければなりません。「昭和の国会」と揶揄されないよう、国会のあり方も見直しを議論します。

令和3年10月の初当選から約2年半。衆議院議員の任期も折り返し点を越えました。その間、総務大臣政務官として情報通信などの仕事に携わったことをはじめ、様々な経験を積んで、成長させていただきました。金沢の各地域の皆様との繋がりも広がり、また深まっていますが、今後これを更に広げ深めていきます。

何があっても動じないですむように、日頃から地道に着実に取り組みます。温かいご支援をお願いします。

## LINE公式アカウント始めました

衆議院議員 小森たくお

ご支援いただける皆様へ  
最新情報をお届け！

QRコードで登録

QRコードを読み込み



検索で登録

@komoritakuo



QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

## 見せよう、金沢の底力。



<https://komoritakuo.jp/>

小森たくお facebook 検索

office@komoritakuo.jp

小森たくお

金沢事務所 〒920-8203 石川県金沢市鞍月5丁目181番地 AUBEビル5階 TEL.076-239-0102 FAX.076-239-0103

東京事務所 〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館812号室 TEL.03-3581-5111 FAX.03-3508-3609

## 対談 小森たくお × 山出保

「対談 金沢の未来への提言」

(元金沢市長)



**山出:** 先日読んだ本に「知者は動き、仁者は静かなり」という論語の一節がありました。小森先生は知者の立場だと思います。何のために動くかという、やはり政治の安定、政治への信頼を取り戻すこと。もう一つは石川の振興、発展をやらなければならない。これからはこの2つに懸ける、ということではないでしょうか。

**小森:** これまでのやり方に安住することなく、世の中の環境や政治状況の変化に応じて、自分も変わりながら歩いていこうと思います。

**山出:** 「金沢というのは幸せなまちだなあ」と思うんです。課題がたくさんあるまちは幸せです。ひとつひとつ解決していけば、他に類をみない素晴らしい場所になります。

**小森:** 今日はとても良いお言葉をたくさんいただきました。これから胸に刻んで頑張っていきたいと思います。今日はありがとうございました。

**山出:** 頑張ってください。応援しています。

本対談は令和5年12月に行われました。詳細は、小森たくおオフィシャルサイトでご覧いただけます。  
<https://komoritakuo.jp/>

**小森:** 今回、対談させていただくのは、金沢市元市長の山出保さんです。本日は山出市政時代の貴重なお話を伺います。よろしくお願いします。

**山出:** よろしくお願ひします。

**小森:** 私が石川県庁で企画振興部長と総務部長を務めていた時から時折お会いさせていただきました。北陸新幹線開通以降、世界中の方が金沢の素晴らしさと魅力を体感されている。21世紀美術館や金沢駅もてなしドーム、鼓門などその多くは山出市政時代に作られたものです。当時のご苦労などをお聞かせください。

**山出:** 21世紀美術館については、「歴史都市金沢に現代美術は似合わない」と反対意見が多くて「四面楚歌」の状況でした。

美術館が作品を買って、「あんなガラタを買って」と言われましたが、都市というのは多様な芸術や文化があってはじめて豊かになります。子供たちにとっても、伝統文化の中心である石川県立美術館と、21世紀美術館で時代の先端芸術に触れて幅を体感することは人格形成においても大切だと考えます。

**小森:** 茶屋街の重伝建地区、芸妓さんを守る道を作ったのも山出さんの功績ですね。歴史に沿いながら伝統的かつ新しいことを融合して「本物の価値」を作り上げたのは、山出さんと金沢のまちの力ですね。

**山出:** 商業資本主義に流されないことが大事です。近江町市場なら、我さきにと店先の商品が乗った板をお客さんの方へ向かって押し出すと、通路が狭くなる。すると「近江町市場は歩きにくくなったね」となってしまう。以前「金沢を観光都市と呼ばれたくない」と話したことがあるのですが、市長の立場だと観光の負の側面がどうしても目につきます。まちの総合的な質を保つための「自製の論理」が大切なのです。

**小森:** 金沢の表層だけを見に来るのではなく、金沢には「本物」があるから来てもらえるというところに意味があるのですね。この考えは、今の、そして今後の市長さんにも受け継いでいただきたいですね。

国会議員の私のこれからの期待することはあります。



石川県中小企業団体中央会 名誉会長、元金沢市長  
**山出 保** やまで たもつ

金沢市出身。1990年より金沢市長を5期務め、全国市長会会長、石川県市長会会長などを歴任。2013年より石川県中小企業団体中央会会長。金沢市名誉市民。「金沢をデザインした市長」ともいわれる。「まちづくり都市 金沢(岩波新書)」など著書多数。

国会開会(1月)



国会召集日。和装での登庁です。

小森たくお 国政報告会 (10月)



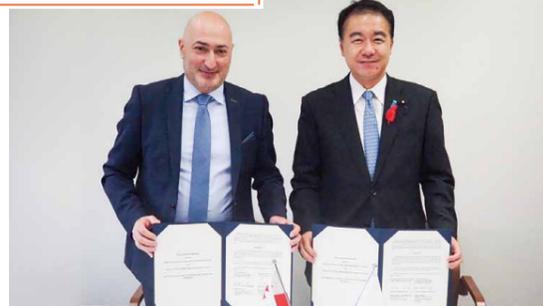
初めての国政報告会、700人もの方にお越しいただきました。

統一地方選挙応援(4月)



県議、市議候補の4年に一度の審判。たくさんのご支援をいただきました。

IGF京都(10月)



参加国閣僚等とのバイ会談を実施、協力覚書に署名などをしました。

金沢東部環状道路開通式 (8月)



月浦～神谷内間4車線化。開通式でお祝いを述べました。

AI安全性サミット [英国] (11月)



世界が注目したAIの国際会議。総務大臣に代わり、主要国の閣僚級と意見交換。

政務官就任(9月)



第2次岸田第2次改造内閣の総務大臣政務官に任命されました。

テレワーク  
トップランナー表彰式(11月)



『働く、を変える』テレワークイベントにて、6社の企業に総務大臣賞を授与。かつて国会質問を行ったこだわりの政策。

### TOPICS 1



#### 北陸新幹線の敦賀開業 (令和6年3月)

念願の北陸新幹線の県内区間全通が実現しました。平成24年に金沢敦賀間の開業認可がおろる際、石川県庁の企画振興部長として関わって以来のご縁。敦賀行きの一列車を見送りながら感慨に浸りました。

### TOPICS 2



#### ジュエルの会 (令和5年12月)

小森応援団の女性の集まり「ジュエルの会」。年末に初めての全体会合が開かれました。華やかな集まりで、小森のテンションもアップ! ご支援の輪が更なるように皆さんとともに頑張ります。